資料　重－２－１

重点課題ＷＧ（第１回）における主なご意見（事務局作成メモ）

- 国が重点を置くべき課題
  ・解決目標を串刺しにするような技術（ＮＷ技術、超臨場感映像技術、基盤デバイスなど）
  ・ビジネスモデルが明確でない領域（ＵＩ（ユーザーインターフェイス）、基礎研究分野など）
  ・国際システムの必須要素となる技術
  ・人にやさしいインターフェイスを実現する技術
  ・グローバル化に貢献できる技術
  ・フォトニックＮＷ技術
  ・リモートセンシング技術　　など

- デマンド型の研究開発を行うべき

- ＵＩなどは、技術者だけではなく、心理学の先生などを巻き込んで議論すべきではないか

- インターネットが当たり前の若い世代に視点をあてることも重要

- 産学官連携を強化すべき背景事情をよく分析し、対応策を検討すべき

- 予算獲得後の研究開発において、社会的ニーズに応えているかというフォローがないのではないか

- 研究者が技術開発だけを目標するのではなく、社会的ニーズの副産物にも常に意識するような育成が必要

- 社会的ニーズと基盤技術のギャップを丁寧に埋めていけば、説得力をもってＩＣＴの重要性を主張できるのではないか

- 技術を組み合わせて、ソリューションパッケージとして展開することが重要

- ＩＣＴが全ての産業の根幹にあるということを意識して、我が国の潤沢なテストベットネットワークを幅広く活用してほしい